

株式会社コムテック（通信機器製造・販売、畜産飼料製造・販売）宮崎県高原町

＜海外展開のきっかけ＞ (株)富士通との技術連携でシステムが高度化、海外利用が可能となった
＜成功のポイント＞

- 牛の1年1産が実現され、畜産農家の生産性向上に直結するシステムが大きく注目された
- (株)富士通、マイクロソフト社との連携により、ブランド力向上と新たな販路開拓が可能となった

【事業者概要】

売上高8.8億円、従業員31人、資本金1,000万円

主力商品：牛歩（牛の発情発見装置）

進出先国：韓国、ルーマニア、ポーランド、トルコ

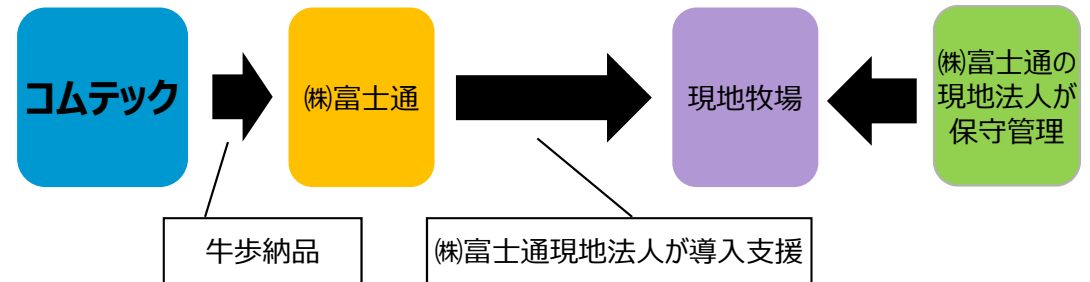


牛の行動特性を解析して得た結果に基づく発情期を見逃さない検知機器と、IT技術による24時間リアルタイムで検知データを送信可能なシステムを開発。牛の1年1産が実現され畜産農家の生産性が向上。海外導入実績は韓国3牧場。

【経緯】

- 平成20年 農商工等連携促進法に基づく事業計画の認定を取得。
農商工等連携対策支援事業（補助金）を活用し、牛の発情を検知しインターネットを通じて畜産農家へ自動通知するシステム「牛歩システム」を開発。→現在国内1515牧場で導入
- 平成23年 (株)富士通の提案により、海外への輸出を決断。
- 平成24年 海外向けに、(株)富士通と連携し、牛歩システムをSaaS化したクラウドサービス「牛歩SaaS」を開発、国内運用開始。
- 平成25年 (株)富士通が韓国の大手乳業メーカーへ営業。→導入決定
- 平成25年 ポーランド、トルコの政府研究機関で実証実験を開始。
- 平成26年 ルーマニアの政府研究機関で実証実験を開始。
- 平成28年 ポーランド、トルコ、ルーマニアへ導入決定。

物流・商流のフロー



【経営者から】

- オススメの支援施策
 - ① 農商工等連携事業
 - ② 中小機構専門家の支援
- ひと言



「人の真似しない」「お客に儲けていただく」を経営理念に、顧客に寄り添いながら事業を展開してきました。海外に販路を持つ大手企業と連携することで海外へ容易にアプローチできますので、パートナーを見つけることが成功への1歩と考えます。